

記者発表資料

平成24年2月7日(火)

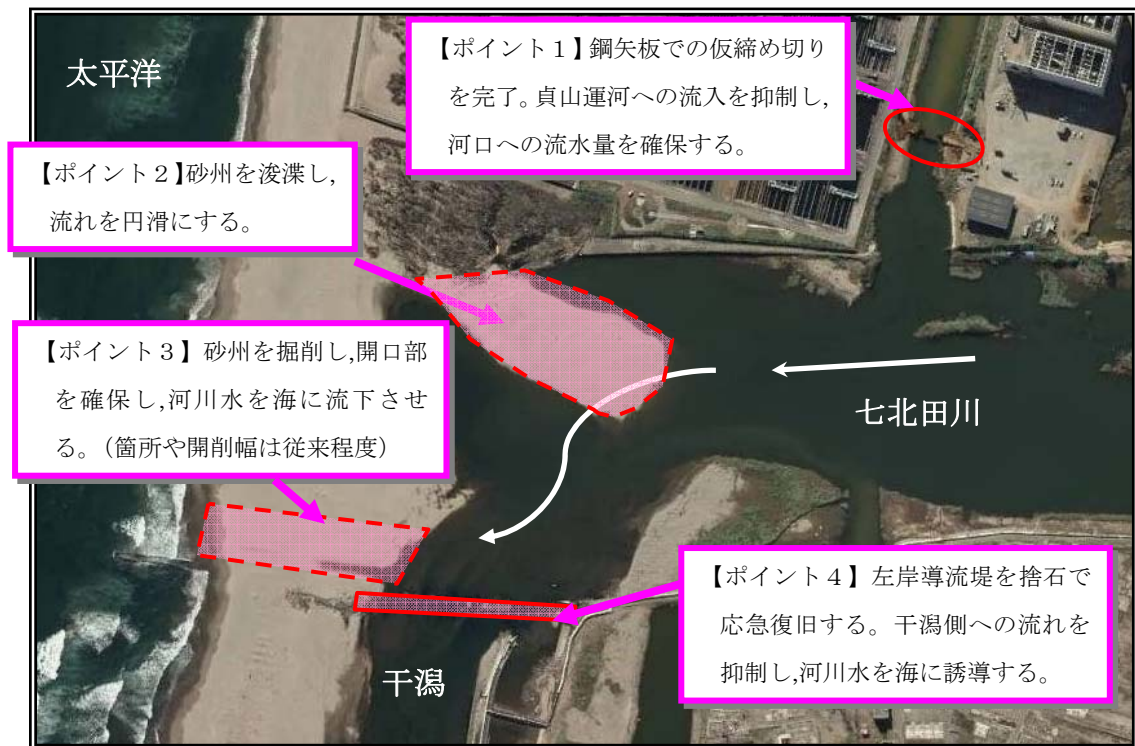
宮城県土木部河川課

七北田川の本格的な復旧に向けて～河口閉塞対策～

七北田川は、東北地方太平洋沖地震に伴って発生した津波により、河口部の堤防などが被災したことで、水の流れが変化し、河口が閉塞しています。

洪水時の治水安全度や周辺環境への影響が懸念されるため、学識者、地元有識者及び関係機関から意見を伺いながら、河口閉塞の本格的な復旧に着手しました。

今後は、河口の状況を確認しながら、その他の被災箇所についても復旧工事を進めてまいります。



ポイント1～4を踏まえた工事を実施し、安定した河口の維持を図る。

注1) 河口閉塞:河口部が洪水などの流出土砂で埋没したり、波風の影響によって砂州が発達し、河口部を塞ぐこと。洪水時の円滑な流下をさまたげ、治水安全上の問題となる。

担当：企画調査班

技術補佐 山田 智志

技術主幹 柳沼 久喜

TEL: 022-211-3173